

第45回日本救急医学会総会・学術集会：ポストコンGRESSセミナー
厚生労働省委託事業「平成29年度実践的な手術手技向上研修事業」

『献体による外傷手術臨床解剖学的研究会』特別開催の受講者・見学者公募案内

ご遺体を使用した手術手技向上のための研修（「実践的な手術手技向上研修事業」）が、厚生労働省の委託事業として実施されます。全1日間の日程で、a)基本手技 b)胸部外傷 c)血管外傷 d)腹部・骨盤外傷 e)四肢外傷 に対するアプローチ・修復手技を学ぶ内容です。

今回、第45回日本救急医学会総会・学術総会開催に併せ、11月15日（水）に、委託先である東京医科大学 救急・災害医学分野から、日本救急医学会 会員を対象とした受講者および見学者の特別公募のご案内です。

※ この日以外にも専門医要件を含む学会公募がありますが、そちらは別に案内致します。

開催日程： 11月15日（水）

研究会会場：

東京医科大学 人体構造学分野 解剖実習室

〒160-8402 東京都新宿区新宿6-1-1（東京医科大学病院とは場所が異なります）

受講費：1万円 *受講費は、ご献体の火葬費・棺代に対する費用です。食事代、宿泊費、交通費は含みません。

見学費：無料

受講者条件（6名を公募します）：

- 1) 日本の医師国家資格を有する、医師経験年数10年以下（医籍登録2008年以降）の者
- 2) 日本救急医学会 会員であり、かつ同学会社員（評議員）の推薦があること
（※ 評議員は、自身の所属施設外の医師を含め複数者の推薦を可能としますが、1施設からの推薦は1名までにしてください。）
- 3) 本特別公募については、専門医の有無は問わない

見学者条件（上限20名までを公募します）：

- 1) 日本の医師国家資格を有する者
- 2) 日本救急医学会 会員であり、かつ同学会社員（評議員）の推薦があること
（※ 評議員は、自身の所属施設外の医師を含め複数者の推薦を可能としますが、1施設からの推薦は1名までにしてください。評議員の自薦も可能です。）
- 3) 全日参加すること

注) 受講者1名と見学者1名が、同施設になることは認めます。受講者・見学者共に、過去に本研究会への参加歴がある方は、ご遠慮下さい。

本特別公募への応募方法は、10月より東京医科大学 救急・災害医学分野 公式ホームページ

<http://eccm.tokyo-med.ac.jp/>

上で案内致しますので、ご確認下さい。

東京医科大学 救急・災害医学分野

担当 本間 宙

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1

東京医科大学病院 救急・災害医学分野

tel: 03-3342-6222 内線 5781 fax: 03-3342-5687 (医局直通)